

LPガスタンクローリ事故防止委員会 一斉点検事業について



～整備済ステッカーを貼付して、お客様に安心を～

一斉点検事業とは？

LPガスタンクローリ事故防止委員会では、運行上の保安確保に万全を期すため、全てのLPガスタンクローリが一斉点検事業に参加していただくことを目指しています。

- LPガスタンクローリの80%以上の参加をしていただいています。お陰様で、事故は毎年5件程度と良好な成績で推移しており、また大事故には至っておりません。
- 原因別件数は、『ホース劣化、シール管理不良など』が多く、その主な要因は、
a. ホースの損傷や劣化、b. スイベルジョイントのグリース切れ等で点検により防げるものとなっています。

ローリの所有者、乗務員におかれましては、是非、本ご案内をご一読いただき、一斉点検を行い事故の発生を事前に防止にご活用いただきたくお願いいたします。

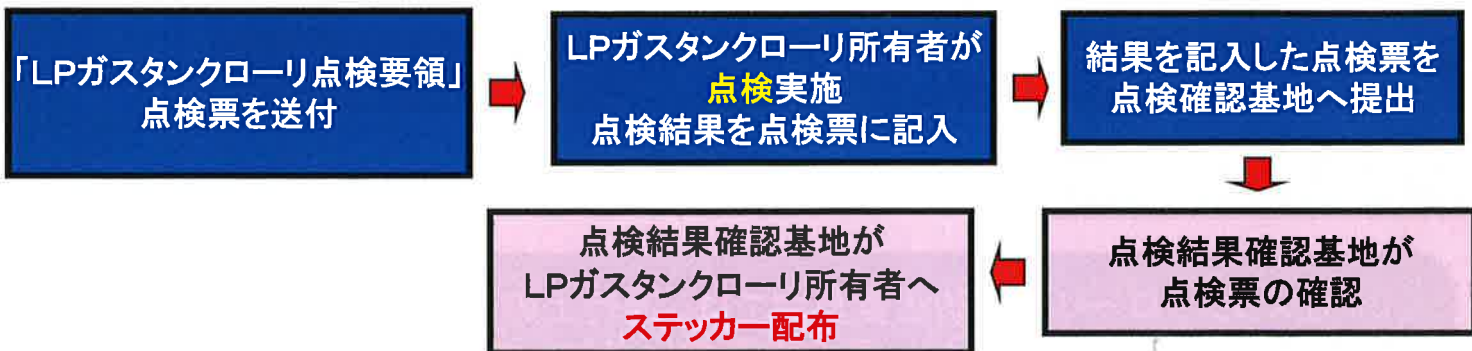
一斉点検の方法？

毎年8月から9月にかけてLPガスタンクローリ所有者又は乗務員自らが点検を実施(一斉点検)し、点検結果確認基地(充填所)等の確認後、問題がなければステッカーが配布されます。



	保安検査	一斉点検
実施者	行政又は 指定保安検査機関等	LPガスタンクローリ所有者 又は運転者
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・保安検査は、省令で定められている技術上の基準への適合状況の確認を目的としています。 ・肉厚測定や気密試験、圧力計、温度計の精度確認等、特殊な器具を使った検査も行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉点検は、自主で点検を行うことにより、LPガスタンクローリの運行中の保安確保に万全を期すことを目的としています。 ・安全弁等の保安関係機材等について、日用的な器具を用いた点検を行います。

ステッカーは点検後点検確認基地で配布



点検の方法

- ・「LPガスタンクローリ点検要領」により点検
- ・点検要領には、点検方法が分かり易く記載
- ・点検は右に示すように日用的な点検器具

LPガスタンクローリ点検要領(左:表紙)
と、記載内容の例(右:安全弁の点検方法)



点検器具

発泡液



懐中電灯



鏡



スケール



点検票



新規に一斉点検事業参加方法

一斉点検を今回新規に参加するローリ所有者の方及び点検結果確認基地登録を希望される充填所(LPG積込基地)の方は、下記までご連絡ください。必要書類を送付させていただきます。

お問い合わせ先: LPガスタンクローリ事故防止委員会
(高圧ガス保安協会(KHK) 高圧ガス部)

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル
TEL:03-3436-6103 FAX:03-3438-4163 E-mail:hpg@khk.or.jp

LPガスタンクローリ事故防止委員会ホームページでも詳しい情報をご覧いただけます。

https://www.khk.or.jp/lpg_lorry_ac_prevent/

経済産業省「2019年度液化石油ガス販売事業者等保安対策指針」にも本事業が掲載されています。

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2019/03/310311-01-01.pdf